

平成 25 年度清水安三先生顕彰会 事業報告書

1 事業の成果

多くの偉業を残された清水安三先生の功績や善行を広く世間に周知するための顕彰会を設立し、顕彰事業を実施した。

特に本年度は、高島市民劇「木槿の花の咲く頃 - 清水安三物語 - 」が上演（顕彰会後援）され、同時にパネル展示をすることで、より多くの人に周知できる機会があった。

2 事業内容等

項 目	概 要
1. 設立総会・記念講演会	平成 25 年 4 月 13 日 総会 ・ 出席者 36 名 ・ 会員数 54 名 講演会 「東支那海を越えて 清水安三先生の前半生」 ・ 講師：小林 茂先生（安三研究者） ・ 参加者：111 名
2. 桜美林学園 「清水安三研究会」 との交流事業	平成 25 年 8 月 24 日～25 日 会員 14 名参加 ・ 清水畏三先生（安三先生の次男）講演 「私論・・・清水安三先生の北京に於ける足跡」 - 日中関係史の観点 - ・ 交流会 安三・郁子先生の訾咳に接した方々や研究者が出席し、思い出を語りあい親交を深めることができた。 ・ キャンパスツアー
3. パネル作成	平成 25 年 12 月の市民劇に合わせ、展示用パネルの作成 ・ 24 枚作成 ・ 年表作成